

## 介護 みんなで支える介護保険 No 170

問 保健福祉課 介護福祉係  
☎476-1111(141)

### ◆認知症について正しい知識を持ちましょう part 19

**認知症サポーター**とは、『なにか』特別なことをやる人ではありません。認知症を理解した認知症の人への『応援者』です。

本町でも、認知症サポーター養成講座を自治公民館やサロン単位などで実施しており、本年度からは、小中学校単位での実施を開始しました。1月末現在で1,355人が認知症サポーター登録をしています。なお、認知症サポーター養成講座受講後には、サポーターとしての証としてブレスレット（オレンジリング）が配付されます。

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守りましょう。他人ごとではなく、『自分たちの問題である』という認識を持つことが大切です。

### ◆大崎町の介護保険事業の報告

介護保険事業実績についての報告（利用者の1割または2割負担を除いた大崎町の支払い分）

第1号被保険者（65歳以上の人）		4,993人	平成28年11月末日
要介護（支援）認定者		1,023人	現在
給 付 実 績	在宅介護サービス費	42,449,646円	平成28年10月の 給付実績
	施設介護サービス費	55,044,966円	
	その他（介護予防サービス費も含む）	36,462,317円	
	介護サービス費 合計	133,956,929円	

## 環境 混ぜればゴミ、分ければ資源！

問 住民環境課 環境対策係  
☎476-1111(127・128)

### ◆2月は猫の適正飼養推進月間です～正しく猫を飼っていますか？～

県内では、昨年度2,500頭余りの猫が保健所に引き取られています。

『飼えなくなった』という理由で、引き取りを依頼する前に、飼い主としての責任を果たし、正しいルールで飼いましょう。

室内で  
飼いましょう。



交通事故や猫同士のけんか、感染症などから守るためにも室内飼育をしましょう。糞尿や鳴き声、ごみを荒らすなど、周囲の方へ配慮することも飼い主の責任です。

所有者明示を  
しましょう。



飼い猫だと分かるように所有者を明示しましょう。ドアや窓の隙間から逃げることもあります。名前や連絡先を書いたものを首輪に付けることで、飼い主のもとへ戻ることができます。

不妊・去勢を  
しましょう。



1匹の雌猫から子猫が生まれ、1年後は合計20匹以上になることもあります。不妊・去勢をすることは、病気予防やストレス軽減、マーキング行為の減少というメリットがあります。

**餌付けはやめましょう！！**

野良猫に餌をあげることは、その猫を飼っているとみなされる行為です。

【問い合わせ先】受付時間8:30～17:15(平日のみ)

志布志保健所 ☎ 099-472-1021

県庁生活衛生課 ☎ 099-286-2788

動物愛護センター ☎ 0995-44-6301